

児童生徒情報管理システム マニュアル

1 はじめに

小林市スクールサポートセンター（以下 SSC という）で開発している「児童生徒情報管理システム」（以下「本システム」という）は、小中学校における児童生徒の学籍等に関する情報のデータベース化を図り、これを校内 LAN 上で運用することにより児童生徒情報を学校全体で活用することを目的としています。

これまで、学級や学年あるいは係ごとに毎年作成し、個別に管理されていた児童生徒情報を一元管理することにより、データ入力や名簿作成等の事務を効率化するとともに、情報セキュリティの観点からは個人情報の保護にもつながるものと考えます。

本システムは開発途上であり、一部に動作の不完全な部分もありますが、基本的な部分についてはひととおり動作するものになりました。今後は、実際に利用する上で生じる不具合や利用者の要望をもとに改善を図り、完成度の高いシステムにしていきたいと考え、開発中の最新バージョンを試用版として公開いたします。使用条件は次のとおりです。

本システムは、どなたでも自由にダウンロードして試用することができます。

利用者は、本システムを利用者の自己責任に基づいて試用するものとし、本システムの利用によって生じたいかなる問題についても、SSC は一切の責任を負わないものとします。

本システムの試用にあたり、基本的にサポートは行いません。システムの改良や不具合の改善には努めてまいります。個別のカスタマイズ等のご要望にはお応えできません。

本システムの不具合の報告や改善のアイディアについては、今後のシステム開発の参考とさせていただきますので、h45ksscoa@miyazaki-c.ed.jp までお寄せください。

2 インストール手順（ファイルサーバー方式）

（１）ダウンロードしたシステムを展開（解凍）します。

以下の４つのファイルと data フォルダが出てきます。



data フォルダには、以下のファイルがあり、あらかじめデモデータが入れてあります。

address_mst.dat	}	郵便番号、地名等
address_mst.idx		
class_mst.dat	}	学級編制、担任等
class_mst.idx		
parent_mst.dat	}	保護者マスタ
parent_mst.idx		
pta_mst.dat	}	PTA、学級役員等
pta_mst.idx		
school_mst.dat	}	学校情報
school_mst.idx		
seisou_mst.dat	}	清掃班情報
seisou_mst.idx		
seisouyaku_mst.dat	}	清掃班の係等
seisouyaku_mst.idx		
staff_mst.dat	}	職員マスタ
staff_mst.idx		
student_mst.dat	}	児童生徒マスタ
student_mst.idx		
tiku_mst.dat	}	地区名マスタ
tiku_mst.idx		
toukou_mst.dat	}	登校班マスタ
toukou_mst.idx		

デモデータが不要になったら data フォルダの中身を削除して起動すれば、データベースが新規作成されます。また、一部のマスタを作り直したい場合など、必要に応じてファイルを削除すれば起動時に再作成されます。（.dat と .idx で一対）

児童生徒及び保護者のデータを「importformat.csv」に整理しておき、インポートすることで一括登録することもできます。

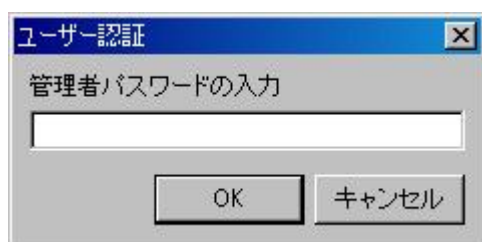
（２）取り出したファイルとフォルダを任意のフォルダに保存します。

特定のパソコンにインストールして単独で使用することももちろん可能ですが、データを校内 LAN 上のファイルサーバの共有フォルダに置くことで、学校全体で児童生徒情報を活用することができます。

データ保存フォルダの位置は基本設定で指定するようになっています。安全性を高めるために、一般ユーザーに目立たないような位置にデータフォルダを置くなどの工夫をされても良いかもしれません。

(3) studentsdb.exe がシステムの本体です。これをダブルクリックすることでシステムを起動できます。デスクトップ等にショートカットを置いておくと簡単に起動できて便利でしょう。

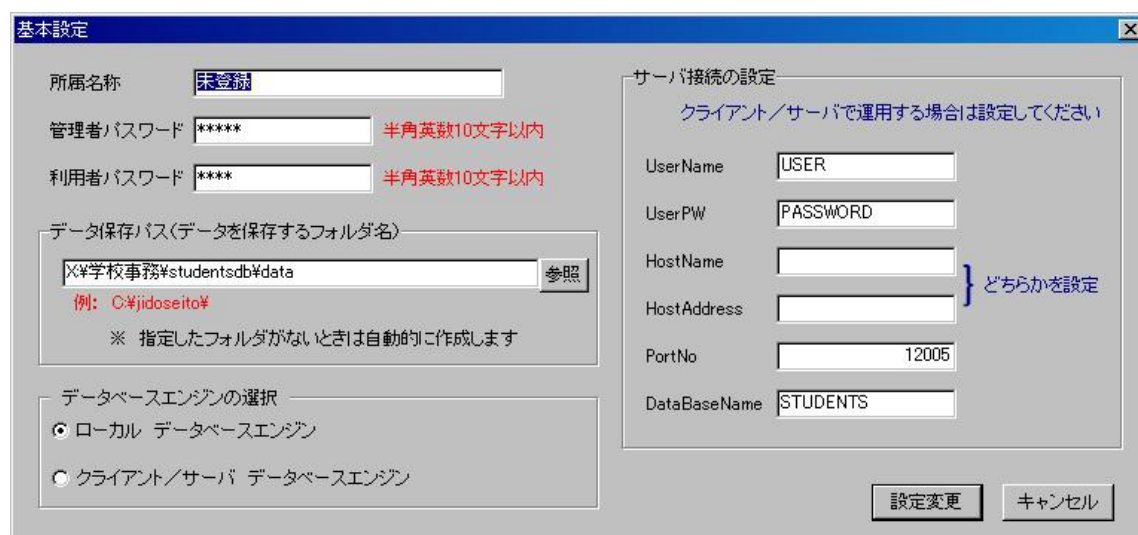
(4) 最初の起動時には、基本設定のために管理者パスワードを求められます。



初期パスワードは「admin」です。

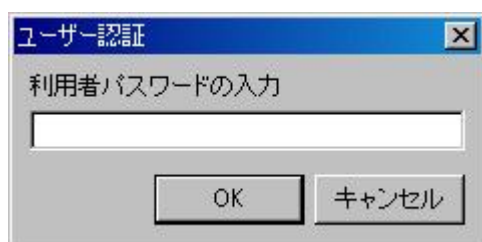
(5) 基本設定画面では、「所属名称」と「データ保存パス」は必ず入力してください。

「管理者パスワード」「利用者パスワード」もここで変更することができますので、セキュリティ確保のため、変更されることを強くお勧めします。



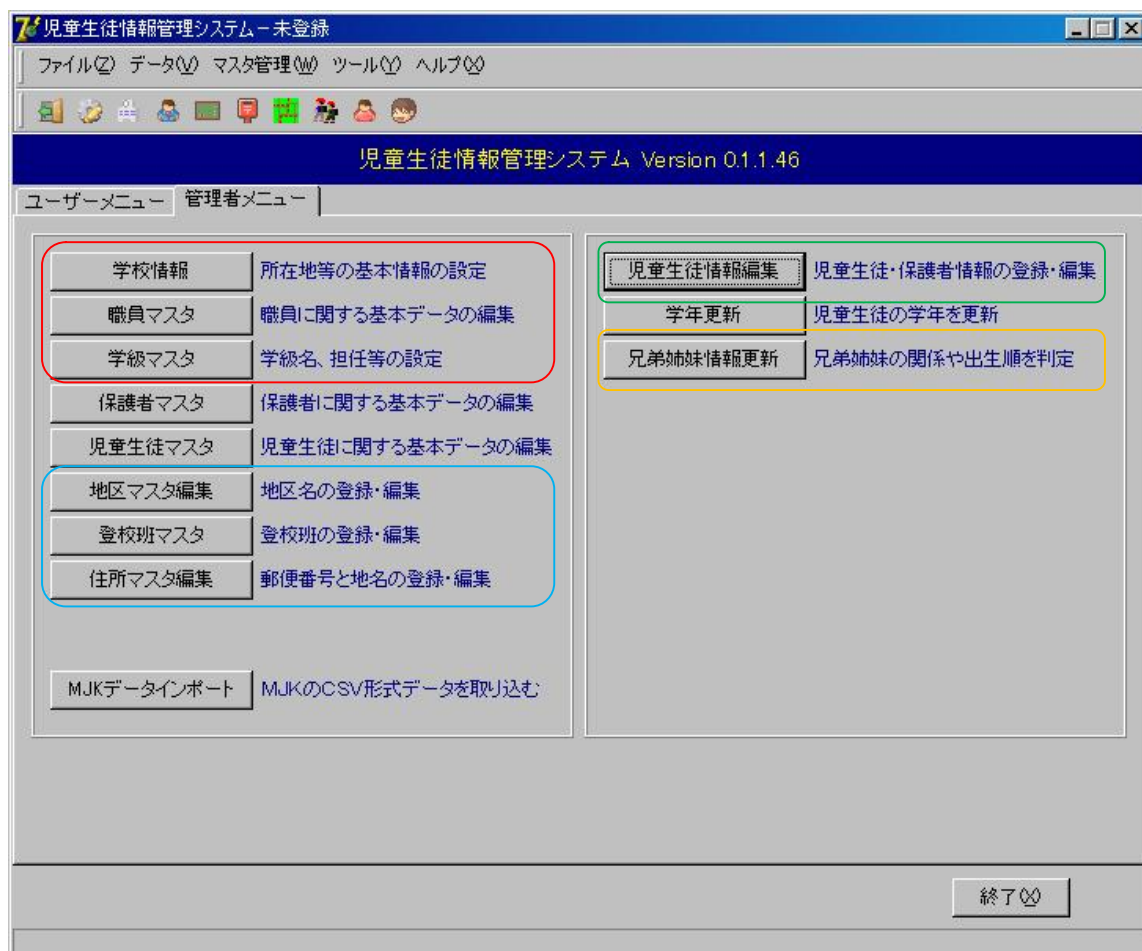
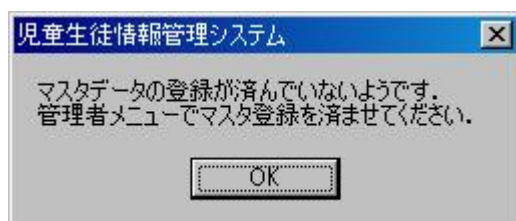
クライアント/サーバー方式での運用も可能です。クライアント/サーバー方式の方がデータの安全性は高いのですが、データベースシステムの設置や環境設定が少し高度になりますので、別途解説資料を提供する予定です。

(6) システムを利用する際には、利用者パスワードを求められます。



初期パスワードは「0000」です。基本設定で変更されることを強くお勧めします。

(7) まず、マスタデータの登録が必要です。管理者メニューから各種マスタの入力を済ませてください。



最低限「学校情報」「職員マスタ」「学級マスタ」へのデータ登録が必要です。

「地区マスタ」「登校班マスタ」「住所マスタ」については必須ではありませんが、「保護者」や「児童生徒」を登録する際の選択項目ですので、登録しておいたほうがよいでしょう。

「保護者マスタ」「児童生徒マスタ」でそれぞれのデータを編集できますが、右側の「児童生徒情報編集」を使えば「児童生徒・保護者情報」が一画面で編集できて便利です。

児童生徒の登録や編集を行ったら、兄弟姉妹の関係を関連付けるために「兄弟姉妹情報更新」を実行してください。

宮崎県公立小中学校事務研究会作成の学校事務ソフト「MJK」のデータがあれば、児童生徒及び保護者データをインポート可能です。CSV形式で保存されているファイルを

取り込むことができます。（ただし、Version 5 では一部のデータ形式が変更されているため、一部修正しないと正常に取り込むことができません。）

「MJK」のデータ以外にも、前述したように同梱の「importformat.csv」に児童生徒及び保護者のデータを整理しておき、インポートすることで一括登録することもできます。


3 基本的な操作方法

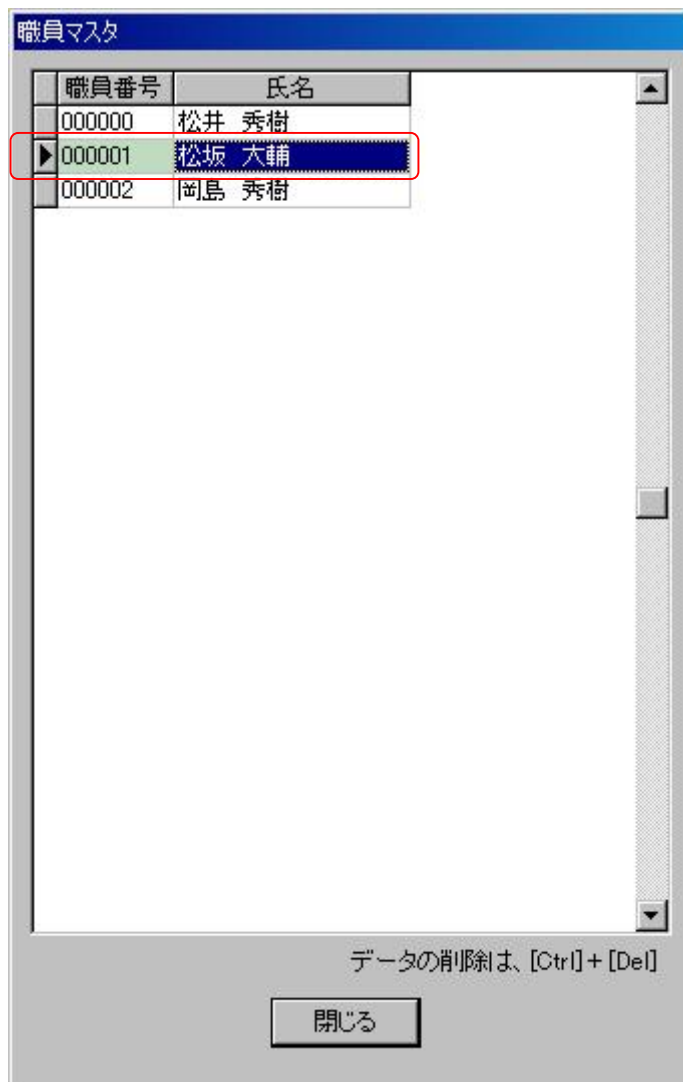
（１）表形式のフォーム

右図のような表形式の編集画面では、入力したいセルを選択状態にしてキーをタイプすることでデータを入力できます。

入力済みのデータを変更したい場合は、セルを選択した状態でセルをクリックすることでセル内の文字列を編集できます。

編集したデータは、カーソルを上下の行に移動したときや、フォームを閉じたときに保存されます。

データを削除するには、削除したいデータを選択した状態（表の左端に  が表示された状態）で [Ctrl] キーを押しながら [Del] キーを押します。



職員番号	氏名
000000	松井 秀樹
000001	松坂 大輔
000002	岡島 秀樹

データの削除は、[Ctrl] + [Del]

閉じる

「レコードを削除してもよいですか？」と確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押すとデータが1件削除されます。



確認

レコードを削除してもよいですか？

OK キャンセル

(2) 単票形式のフォーム

保護者マスタ

保護者

ID: 8 よみ: おおにし ひろゆき 続柄: 父
氏名: 大西 博行

詳細

姓よみ: おおにし よみ: ひろゆき よみ:
姓: 大西 父: 博行 母: 由香
郵便番号: 8860007 住所: 小林市大字真方 4076 番地: 4
アパート等:
電話番号: 61-0577 電話登録名:
連絡先1: 61-0577 連絡先1登録名: 自宅
連絡先2: 090-9039-3405 連絡先2登録名: 母
地区: 坂元 登校班: 坂元ウ 4班

児童生徒(編集不可)

年	組	番号	姓	名	せい	めい
▶ 1	2	2	大西	結花	おおにし	ゆい

検索
キーワード: 検索 絞り込み解除

操作ボタン: ◀ ▶ ⏪ ⏩ ⏴ ⏵ ⏶ ⏷ ⏸ ⏹ ⏺ ⏻ ⏼ ⏽ ⏾ ⏿

閉じる

このような単票形式のフォームでは、1 件 1 件のデータ（レコードという）を操作するために、下図のようなボタンを使います。



操作したいレコードを選択する。



レコードの追加、レコードの削除を行う。



レコードを編集状態にする



編集したレコードの内容をデータベースに記録する



編集を取り消し、レコードを編集前の状態に戻す
(当然、データの登録前のみ有効です)



保持しているデータを更新し、データベースの最新の内容と同期する。

また、本システムでは、画面左側に氏名等の一覧を用意している画面があります。これを使用して操作対象レコードを選択することもできます。

(3) 印刷プレビュー

レポートを印刷する場面では、まず印刷プレビューが表示されます。



メニューの下にあるツールバーで、表示するページを選択できます。

一部のページのみ印刷したいときは、印刷範囲の開始ページと終了ページを入力します。



プリンタに出力するには、[ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

プリンタの変更やプリンタの設定もできます。特に、両面印刷が必要なレポートを印刷する際には、印刷前にプリンタの設定を行う必要があります。

(注) プリンタの変更を行った後に、プリンタの設定を行うとシステムがエラーを起こしてしまう問題が確認されています。現時点では修正できていませんのでご注意ください。

4 その他

本システムは、Windows XP 上で Borland Delphi7 により開発しています。使用しているコンポーネントやデータベースシステムを含め、Windows Vista や Windows 7 には正式に対応していません。Windows Vista で起動することは確認していますが、動作の保障はできませんのでご了承ください。

「はじめに」でも述べましたが、本システムはまだ開発途上の未完成のソフトウェアです。試用していただいた皆様の声を参考にしながら、より良いシステムにしていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。